

2013(平成 25)年 9 月 17 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社

問合せ先:

EMG マーケティング合同会社 広報渉外本部

TEL:03-6713-4400

東燃ゼネラル石油(株)堺工場 堺シティオペラ定期公演「ゲネプロ」へ広報紙読者を招待

東燃ゼネラル石油株式会社(本社:東京都港区、社長:武藤潤)は9月6日、堺工場(大阪府堺市、工場長:大友俊明)が発行する広報紙「フェニックス」の読者50名を堺シティオペラ定期公演の「ゲネプロ^{注1}」に招待しました。

1986年に堺市民オペラ協会として発足した「堺シティオペラ」は、これまで定期公演やコンサートなどを通じて地域の文化振興に寄与してきました。2006年にはイタリアの「プッチーニ・フェスティバル」に日本のオペラ団体として初めて招聘され、「蝶々夫人」を上演するなど海外でも高い評価を得ています。

堺工場では1994年より堺シティオペラの定期公演に協賛し、2005年からは本公演前日の「ゲネプロ」へ広報紙「フェニックス」の読者を公募で招待しています。総合的な舞台芸術を身近に楽しめる当招待会は毎年好評を博しており、今回の演目「ロメオとジュリエット」でも、来場された皆様に世界水準のオペラを堪能いただきました。また、2011年の公演に続き今回も演出を担当された粟國淳氏は、同年の第41回エクソンモービル音楽賞(現東燃ゼネラル音楽賞)洋楽部門奨励賞の受賞者です。

東燃ゼネラルグループは、「安全・健康の確保」、「環境保全」、「気候変動問題への対応」に努めると共に、「良き企業市民」として社会に貢献することが企業にとって重要な責任であると考えています。堺シティオペラへの協賛と「ゲネプロ」招待会は、当グループの様々な社会貢献活動の一環として行っています。



以上

(写真:堺シティオペラ提供「ロメオとジュリエット」)

注 1 ゲネプロ:“ゲネラルプローベ”の略で、本番前の公開ドレスリハーサル。

東燃ゼネラルグループについて

東燃ゼネラルグループは、東燃ゼネラル石油株式会社を中心に、EMG マーケティング合同会社、東燃化学合同会社を含む複数の子会社・関連会社で構成されています。当グループは、1893年より日本で石油製品を扱ってきました。現在は安全や環境に配慮しながら、原油の輸送、精製・生産、物流、販売のサプライチェーン全般を担っています。そして今後も安定的にエネルギーを供給し、日本を未来へと動かすエネルギーカンパニーになることを目指しています。東燃ゼネラル石油は、東京証券取引所第一部に株式を上場しています。詳細につきましては、こちらのサイトをご覧ください。 www.tonengeneral.co.jp